（様式２(1)）

事業所名　川西CC

作成日：　令和4年4月30日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの役割・意義を、「3大ポイント」に取り入れる必要あり。また、職員と共に理念等の実践状況を定期的に振り返る等、理念の実践に向けた具体的な取り組めていない。	施設の3大ポイントは暮らし慣れた地域での生活という、地域密着型サービスにも通じている事を職員全員が周知できる。地域密着サービス意識した介護、支援ができる。	新入職員には、入職時のオリエンテーションにて説明する。在籍職員には、朝礼や全体会議で再認識して理念を意識を高めてもらう。	1ヶ月
2	4	コロナ終息後には、知見者・地域代表者の参加、また、可能な範囲で、利用者の短時間参加を検討必要。	地域の代表との運営推進会議の実施。 地域の学校と交流。	運営推進会議は、7月に実施予定。 学校などへの交流については、非接触ではあるも学生たち等への手紙を依頼してみる。そのために学校関係者とも調整や交流をできるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。